

議会運営委員会 議事録

日時 令和7年12月23日(火) 10:00～

場所 第1・2委員会室

委員名 □委員長 齋藤俊夫 □副議長 大和晴美 □委員 竹内和彦 □委員 遠藤龍之
□委員 岩佐孝子 (□議長 菊地康彦 □副議長 伊藤貞悦)

欠なし

次 第

1 開会宣告【委員長】

2 報告並びに連絡【事務局長】

3 協議事項

(1) 令和7年第4回山元町議会定例会の検証について

① 傍聴アンケートについて

【資料①】

なし。

② 議員提出の検証について

【資料②】

【委員長】①Aさんは議会制度の理解が薄い。Dさんは町外なので、住民自治から除外していい。Bさんのペーパーレスは理解できる。Cさんの休憩は、議長の整理範囲。

私の検証で触れているが、答弁漏れが3件あった。前回9月にもあった。どこで確認するのか。通告前に執行部担当課に意図を伝えているが、結果がこうであったので、問題提起をしたもの。

2 p：議論がかみ合わなければ質問にならない。執行部の説明責任もあり、確認は必要だ。3つめの決めつけ発言の意図はこれまでの情報で理解されること。

3 p：同様。

4 p：休憩時間であっても議場では節度をもってということ。

5 p：マイナス発言これまでもあったが、望ましい形はそうだが、議会としては町政運営を監視牽制する範囲内において切磋琢磨する許容範囲。新聞にも出ていたが、ネット上の情報の取り扱い、SNSすべてが問題あるわけではない。信頼がおけるものも共通して情報収集源である。私が収集した資料は一つを拾ったものではない。

6 p：呼称は同じ問題意識である。

【副議長】大和議員の検証にもあったが、地震の関係でどうするかとなったが、予定通り開催できたことはよかった。ただ、一般質問で皆さんから出てきたように、過去の事象を取り上げて、個人面や地区が特定されるようなものは難しいと思った。また、議場での個人と公人の違い、今後考えていかなければいけないのは呼称もあるが、国会の例もあるし、それぞれの考え方の違いがあるので、話し合いをして将来に向けて進めていく必要がある。

【委員長】男性社会のためこういう呼称が運用されてきた。女性議員もあり、急ぎ検討すべき。

【議長】議事運営を傍聴者からも議員からもあったが、休憩中のことは議長が整理できる範囲内ではない。今後事務局と相談し注意できるようにしたい。SNS、インターネット上の情報は、議運開催して取扱うべきではないと結論し、対応し問題なかった。齋藤議員からの確認は、休憩し議長室で行ったことで不透明感があった。そのため、同僚議員からの助言から、経緯を説明した。明日の全協もあるので、論点がかみ合わず、執行部も答弁漏れがあったという返答もあり、10分単位の休憩の取り方、時間を超えてしまった。今後善処したい。今後も行き詰った時には、休憩等を活用し、質問時間を活用できるようにしたい。呼称は、歴代の議長が女性議員に君というのは、難しいのを聞いていた。私も間違ったこともある。今後皆さんで協議して進めるべきもの。

(2) その他

なし。

4 その他

なし。

5 閉会宣告

・今後の予定

12月24日（水） 9時～ 臨時議会、全員協議会（町側・議会側）

27日～1月4日 役場閉庁

1月 8日（木）10時～ 山元町新春賀詞交歓会（ひだまりホール）

終了後 議会議員のなり手不足対策調査特別委員会 第1・2委員会室

13時半～議会広報・広聴特別委員会 第1・2委員会室

11日（日）10時～ 消防団出初式 役場第2駐車場

11時半～交通指導隊出初式（議長のみ）

14時～ 山元町二十歳を祝う会（ひだまりホール）

（閉会 10：35）